

授業料標準額の値上げ
影響額 8億5199万円

財務上の困難

- ① 授業料値上げを据え置くことは大学の収入減
- ② 法人初年度の決算前に授業料収入減という年々累積するリスクを負えない
- ③ 法人化直後で大学の独自財源は小さい

東京大学の使命

- ① 教育の機会均等の実現を使命とする国立大学
- ② 「世界の東京大学」としての博士課程院生への配慮
- ③ 「世界の東京大学」としての留学生への配慮

シナリオA

- ① 博士課程の授業料値上げは今回は見送る(7546.5万円)
- ② 修士・学部は授業料を値上げするが、授業料免除・東大独自の奨励制度(留学生中心)を拡充
- ③ 3キャンパスの教育環境充実

シナリオB

- 授業料は値上げするが財政事情の許す範囲で学生施策を充実
- ① 授業料免除の拡充と博士課程院生のRA/TA拡充
 - ② 東大独自の奨励制度(留学生中心)を拡充
 - ③ 3キャンパスの教育環境充実